

経済学研究科教授会・経済学部教授会議事要録

令和5年5月17日(水)
13時30分から14時20分

議事に先立ち、新任者の紹介があった。

[前回の議事録]

(原案のとおり承認された。)

(経済学研究科教授会)

I. 人事

1. 経済学研究科におけるテニュアトラック制の採用任期の改定について

資料1

研究科長から、本研究科におけるテニュアトラック制の採用任期について、「大学院経済学研究科におけるテニュアトラック制について」を改正し、テニュアトラック期間を「原則3年」から「原則5年」に改めることの提案があり、承認された。なお、「延長は原則2年」は変更しないことで承認された。

2. 採用計画に基づく採用人事（公共経済）について（サーチ委員の交代）

研究科長から、公共経済人事採用計画におけるサーチ委員の交代について提案があり、了承された。なお、交代は教授会で承認された本日からとすることで承認された。

3. その他

(経済学研究科・経済学部教授会)

I. 審議事項

1. 令和4（2022）年度経済学研究科運営費交付金決算及び令和5（2023）年度経済学研究科予算の配分について

資料2

研究科長から、2022年度決算、2023年度当初予算配分（案）について説明・提案があり、承認された。

2. 経済学研究科海外長期出張の申合せについて

資料3

研究科長から、資料に基づき説明があり、承認された。

3. 2023年度リサーチ・アシスタント（RA）経費の配分について
研究科長から、研究科として昨年度と同様3名程度のRAを採用することについて提案があり、承認された。
続いて、希望者は6月9日（金）までに研究科長に申し出るようアナウンスがあった。
4. イノベスト寄附講義について 資料4
研究科長及び担当教員から資料に基づき説明があり、承認された。
5. 2023年度レアプランの変更について
研究科長から、2023年度レアプランの変更について資料に基づき説明があり、承認された。
6. 2023年度非常勤講師について 資料5
研究科長から、レアプラン決定以降変更の生じた非常勤講師に係る件について、回覧資料に基づき説明があり、承認された。
回覧資料1
(1) 非常勤講師担当科目の承認
<学部科目（共修科目を除く）>
「リーダーシップ開発」
7. 学生交流協定に基づく令和5年9月入学交換留学生（学部生）の受入について 資料6
研究科長から、資料に基づき説明があり、受入れが承認された。
8. 成績の訂正について
研究科長から説明があり、2科目の成績訂正について承認された。
9. 一橋大学客員研究員受入れについて 資料7
研究科長から、TDB-CAREEへの3名客員研究員の受入れについて説明があり、承認された。なお、最終決定は研究機構会議となることの補足があった。
10. 模擬講義の研究科独自窓口の廃止について
研究科長から、4月教授会で検討することを表明していた模擬講義の研究科窓口の廃止について提案があり、了承された。
11. その他

II. 報告事項

1. 寄附金の受入について

研究科長から、下記について報告があった。
寄附の相手方：公益財団法人日本法制学会
寄附を受けた者：塩路 悦朗 教授
寄附目的：研究助成のため
寄附金の名称：公益財団法人日本法制学会
金額：600,000 円

2 卒業時・修了時アンケートの報告について

資料 8

研究科長から、資料に基づき報告があった。

3. 新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症への位置付け変更後の対応について

(部 4. 19_1) 資料 9

研究科長から、資料に基づき報告があった。

4. 個人情報等の取扱いについての注意事項について

(部 4. 19_3) 資料 10

研究科長から、資料に基づき報告があった。

5. 令和 5 年度オープンキャンパスの実施について

(部 5. 10_6) 資料 11

研究科長から、資料に基づき報告があった。

6. 令和 5 年度内部監査計画の策定について

(部 5. 10_9) 資料 12

研究科長から、資料に基づき報告があった。

7. 2022(令和 4)年度学部休学者及び学部退学者について

(評 5. 10_2) 資料 13

研究科長から、資料に基づき報告があった。

8. 2023 年度(春夏学期)多摩地区国立 5 大学単位互換制度等に基づく派遣及び受入学生数について

(評 5. 10_3) 資料 14

研究科長から、資料に基づき報告があった。

9. 令和 5 (2023) 年度大学院入学者数について

(評 5. 10_4) 資料 15

研究科長から、資料に基づき報告があった。

10. 令和5年度学部入学者数詳細について (評 5.10_5) 資料 16
研究科長から、資料に基づき報告があった。

11. その他

(1) 令和6(2024)年度サバティカルについて
研究科長から、令和6(2024)年度サバティカルについて再アナウ
ンスがあった。

(2) 令和6年度の図書費継続購入資料の選定について 資料 17
研究科長及び附属図書館委員会委員から、資料に基づき説明が
あった。

Ⅲ. 次回開催予定

定例教授会 令和5年6月14日(水) 13時30分